

～アウトリーチに興味をお持ちの皆さまへ～

りゅーとぴあアウトリーチ事業



りゅーとぴあ音楽アウトリーチ研修会 2022

参加者募集

これまで芸術に関心を持てず接する機会もなく、アートの喜びや楽しさをまだ知らないという方にその喜びや奥深さを伝えていく活動・・・それが『アウトリーチ』です。クラシック音楽の分野でも、単に「生演奏を届ける」ということだけではない多様な手法が開発されつつあり、大きな変化に直面しています。

りゅーとぴあで3年ぶりに開催するこの『音楽アウトリーチ研修会』では、様々な角度からのレクチャーと模擬アウトリーチ体験により、アウトリーチに関する理解・認識を深めることができるプログラムをご用意しました。

アウトリーチに興味がある音楽家、公共ホール職員、文化行政担当者、学生の皆様、ぜひご参加ください。

- 日 程 2022年12月15日(木) 10:00～16:30
- 会 場 りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館スタジオ A、新潟市音楽文化会館練習室 1・13
- 対 象 ①音楽家（主にクラシック分野で演奏・指導活動中の方） ②公共ホール職員
③文化行政担当者 ④アウトリーチ活動に興味・関心がある学生
- 定 員 先着20名 ※定員を越えた場合は、受講いただけない方にのみご連絡します。
- 参加費 無料
- 研修会カリキュラム（予定）

時刻		講師	内容	場所
9:40	受付開始			りゅーとぴあ 2階 スタジオ A
10:00	開講			
10:05	ゼミ① (60分)	児玉 真	＜アウトリーチ概論＞ アウトリーチの意義と効果、地域音楽家の活用の広がり と課題、今後の可能性について、この分野の第一人者が 概説します。	
11:15	小学生向け アウト リーチ体験 その① (45分)	田村亮太 (サクソフ オン)	＜模擬アウトリーチ A＞ りゅーとぴあアウトリーチ事業第4期登録アーティ ストが、実際に小学校4年生向けに行っていたアウトリー チ・プログラムを模擬体験していただきます。子ども達 を引きつけ、興味を持たせる工夫の数々をご覧ください。 共演：小黒莉奈（ピアノ）	新潟市 音楽文化会館 1階 練習室 13
12:00	昼食休憩			
13:15	小学生向け アウト リーチ体験 その② (45分)	白石光隆 (ピアノ)	＜模擬アウトリーチ B＞ 一般財団法人地域創造が、全国各地の公立ホールと共 に行っているアウトリーチ・プログラムの1つを模擬体験 していただきます。出演は平成 12・13 年度おんかつ 登録アーティストで、その後も各地で活動している白石 光隆。奇をてらわない、正攻法のアプローチが魅力です。	新潟市 音楽文化会館 2階 練習室 1
14:15	ゼミ② (60分)	矢吹修一 (いわきア リオス)	事例紹介 ＜いわきアリオスのアウトリーチ＞ 福島県いわき市の公共ホール《いわきアリオス》は、全 国で最も早くから地域の音楽家とアウトリーチを行っ てきたホールです。そして今、多種多様なプログラムで 地域の様々な場所・人々とつながっています。現在の幅 広い事業展開の一端を、このゼミでご紹介します。	りゅーとぴあ 2階 スタジオ A
15:30	ゼミ③ (60分)	白石光隆 田村亮太	＜アーティストから見たアウトリーチ、 アーティストにとってのアウトリーチ＞ アーティストはアウトリーチをどのように感じている のでしょうか。どのような意味や価値を感じているのでし ょう。通常は受け手側のメリットが語られることの多い アウトリーチですが、ここでは音楽家側からの視点でそ の価値を捉え直します。コメンテーターとして児玉真・ 矢吹修一両氏にも登壇いただきます。	
16:30	終了予定			

- 講師 児玉 真：一般財団法人地域創造プロデューサー
白石光隆：ピアニスト・(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト
田村亮太：サクソフォン奏者・りゅーとびあ音楽アウトリーチ事業第4期登録アーティスト
矢吹修一：いわき芸術文化交流館アリオス 企画制作課 課長

■締切 2022年12月7日(水)

- 申込方法 次のURLの応募フォームよりお申込みください。
<https://forms.gle/AsALpNRRUgrnc69m7>



※上記の応募フォームから申し込めない場合は、r-outreach@ryutopia.or.jp までメールにてご一報ください。

■講師プロフィール

児玉 真：一般財団法人地域創造プロデューサー

音楽事務所でウィーン・フィル、ベルリン・フィルやソリストの日本公演の制作に関わるとともに、法人演奏家のマネジメントを行う。その後、カザルスホールのチーフ・プロデューサー、NPOトリトン・アーツ・ネットワークのディレクター、いわき市芸術文化交流館アリオスのチーフ・プロデューサーを歴任。地域創造公共ホール音楽活性化事業では立ち上げからチーフ・コーディネーターを務めた。また長崎市、北九州市、幸田町などでアウトリーチ手法を活用した演奏家と公共ホールの新しい関係のあり方への提案、企画などを行うとともに、熊本県、宮崎県、大分県、広島市、京都市、北上市その他各地で演奏家へのアウトリーチ演習などを通じて、アーティストの育成も行っている。

白石光隆：ピアニスト・(一財)地域創造公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト

東京藝術大学附属高等学校を経て、東京藝術大学、同大学院を修了。1989年ジュリアード音楽院へ進む。90年ジーナ・バッカウアー国際奨学金コンクール入賞。91年学内におけるコンチェルト・コンペティションで優勝し、リンカーンセンターでジュリアード・オーケストラと協演。92年帰国。94年第63回日本音楽コンクール声楽部門において、優れた日本歌曲の演奏に贈られる木下賞(共演)受賞。ソロ、室内楽、協奏曲等、音楽性の高さには定評があり、内外の共演者の信頼も厚い。CDも『成田為三ピアノ曲全集』(文化庁芸術祭レコード部門優秀賞・07年)、『サティ作品集I & II』『ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」』『ニーノ・ロータと久石譲 ピアノ作品集』等数多く、『ピアノによるルロイ・アンダーソン』はアンダーソン遺族より賞賛を受けた。(一財)地域創造 公共ホール音楽活性化支援事業登録アーティスト、(公財)ソニー音楽財団「こどものためのクラシック」登録アーティスト。現在東京藝術大学、お茶の水女子大学非常勤講師。

田村亮太：サクソフォン奏者・りゅーとびあ音楽アウトリーチ事業第4期登録アーティスト

新潟市秋葉区出身。サクソフォンを村山文隆氏の指導のもと東京学館新潟高等学校吹奏楽部に始める。洗足学園音楽大学サクソフォン専攻卒業。上越教育大学大学院修了。これまでにサクソフォンを三浦雄太、大城正司の各氏に師事。大学在学中、指揮法研究ゼミに4年間所属し川本統脩氏の下で指揮法を研究。大学院では長谷川正規氏の指導の下、サクソフォンにおける初期のレパートリーについて研究を行う。ソロリサイタルやソリストとして吹奏楽部との共演など演奏活動の傍ら、吹奏楽の指導、自宅でのレッスンにも力を注ぐ。第51回新潟県音楽コンクール管楽器部門最優秀賞を受賞。りゅーとびあアウトリーチ事業第4期登録アーティスト。現在、社会人吹奏楽団シンフォニック・アンサンブル・リルト指揮者。新潟県立新潟中央高等学校音楽科非常勤講師。

矢吹修一：いわき芸術文化交流館アリオス 企画制作課 課長

福島県いわき市生まれ。昭和音楽大学音楽芸術運営学科アートマネジメントコース卒。2006年、シアターワークショップに入社、品川インターシティホールに配属。2007年、トリトン・アーツ・ネットワークにてアウトリーチ及び制作業務の研鑽を積む。同年4月、いわき芸術文化交流館アリオス開設準備室に参加。おもにアウトリーチ事業「おでかけアリオス」の企画制作を担当し、現在に至る。ステージラボでの講師やオンラインセッションでのインタビューアー、アウトリーチ関連のフォーラムや研究会などでパネリストを務める。

- お問い合わせ りゅーとびあ事業企画部 りゅーとびあ音楽アウトリーチ事業担当
Tel：025-224-7000 Fax：025-224-5626
メール：r-outreach@ryutopia.or.jp
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2

■主催 公益財団法人新潟市芸術文化振興財団